

柔道は一生の財産

「部員を増やし、学生の熱意に応えたい」。四月に名古屋大柔道部の部長に就任した名大大学院工学研究科教授、瓜谷章さん(四六)は名古屋市緑区篠の風は意気込む。



部員は男女合わせて十三人。ここ数年、慢性的な部員不足に悩む。「体育会が

時代に合わなくなってきた」と分析するが、OBとしても見過ごすことはできない。入部希望の受験生に対する勉強指導や、子どもたちを対象とした合宿など、これまででない積極策を打ち出した。「やっているときは苦しいが、一生の財産になる達成感を得られる」と柔道部の魅力を伝える。